

【第4号議案】

平成29年度事業計画書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

一般社団法人日本エスコフィエ協会

事業名	事業内容
出版	・『エスコフィエの技 現代の術』の販売を通じて若手料理人の育成を目指し、エスコフィエの料理技術の継承及び技術向上のため、年間530冊を販売予定。
会報	・エスコフィエ通信の定期発行（年4回 4、7、10、1月）を行う。 会員及び一般に広くフランス料理に関する情報と協会の活動内容を伝える。
広報	・ホームページで協会の活動を紹介し認知度を高める。 ・会員との情報の共有化をはかる。
講習会・講演会	・会員、及び一般の方を対象に料理に関する講演会を開催する。 ・最大の催事は、総会当日に行う講演会であるが、有識者による講演会に、食事（晩餐会）をセットした形式をとる。 平成29年6月5日（月）ホテルオークラ東京 ・第3回現代フランス料理講習会を実施予定。
料理フランス語通信教育	・「料理フランス語通信講座」（日仏料理協会との共催）の実施。 ・初級会話編、上級ルセット編に分かれ、春学期、秋学期、冬学期の学期制。 平成29年度目標 計8名。
国際交流	・ディシブル・アンテルナショナル、フォンドーション及びフランスをはじめとするヨーロッパ諸国、アジア諸国との情報共有及び交流を促進する。 ・世界連盟総会に参加し、日本エスコフィエ協会に於いての活動報告及び今後の展望の発表。 ・エピキュロスや晩餐会総会等 日本支部の活動報告の世界配信。 ・エピキュロスの普及活動を行う。
フランス料理勉強会	・過去のコンクール決勝課題料理の検証は、一般の若い料理人の参加も増え、回を重ねるごとに充実した勉強会となってきた。 ・登録メンバーに関しては、本年度さらに増えると思われる。後輩の育成の為、協会にとって外せない価値ある事業ではある。
フランス料理コンクール	・第9回国内コンクール(2018年)にむけての活動。 －コンクール概要についての検討 －スケジュール、募集要項、規約の作成 －協賛企業への募金活動 －マスコミを通じての告知 ・第1回から第8回までのコンクールの内容を統計的に比較参照できるようにまとめ小冊子にして、保存用、協賛金募金活動に活用する。
震災被災地支援	・被災地の食材等を積極的に使用するよう会員への呼びかけをする。 ・会員による被災地でのボランティア活動。
『母と子のキャンプ』調理指導	・キャンプにて調理指導を1回実施したい。 エスコフィエ協会らしい食育活動（子供、大人）など30年度に向かって協議

	<p>していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施団体 ・財団法人 徳島県母子寡婦福祉連合会予定
社会福祉食事会	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者と介助されている方を対象としたホテルでフランス料理を楽しむ福祉食事会。 ・今年度は、ホテルメトロポリタン仙台開催予定。
親睦事業	<ul style="list-style-type: none"> ・新規入会会員（アミ会員、賛助会員）へのディプロム等の送付 ・調理師専門学校（賛助会員）生徒への＜エスコフィエ協会優秀奨励賞＞のディプロム授与 ・ディシプル章授与 ・会員名簿作成
50周年記念誌	<ul style="list-style-type: none"> ・50周年記念誌原稿用意、取材。